

第6回 臨床催眠研修会

「認知行動療法と臨床催眠」

第34回 技法研修会

「講義（初級）と実習（初級または中上級）」

臨床催眠学会では、より臨床実践に催眠を活用できるように、さらに臨床催眠を多くの方にご理解いただくために、技法の習得やより応用的な内容の研修会を提供することを考えています。

第6回 臨床催眠研修会（旧名称 ワークショップ）では、なごやメンタルクリニック院長で精神科医・専門行動療法士・動機づけ面接トレーナーである原井宏明先生をお招きし、「認知行動療法と臨床催眠」と題しまして、研修会を開催いたします。合わせて第34回 技法研修会「初級」を開催いたします。こちらは、午前と午後に初級の講義を行い、実習は、初級と中上級に分かれて行います。以下に概要を記載いたしました。タイムテーブルの詳細は学会HPをご覧ください。

「認知行動療法と臨床催眠」研修内容の概要

認知行動療法はもともとは認知的行動変容であり、そして行動変容はもともとは条件づけ療法とも呼ばれていました。パブロフ条件づけやオペラント条件づけのような動物実験に基づく学習理論の応用だったのです。当初は漸進的弛緩訓練や自律訓練、バイオフィードバックのような技法が主でした。しかし、縦横無尽に理論や技法を取り込んできた行動療法はベックの認知療法も取り込み、そして取り込まれ、今では30分×12セッションでマニュアルに沿ってコラム法を中心に行うのが「認知行動療法」（厚生労働省版）となってしまいました。

でも、認知行動療法はもっと自由なものです。概念を整理し、動物実験に基づく基礎的なアセスメントを大切にすることによって、観察のポイントがクリアになります。催眠療法における観察と認知行動療法における観察のポイントの共通点と相違点とは何か、マインドフルネス・トレーニングで具体的に示してみたいと思います。過食や拒食の治療に使うマインドフルな食事を昼食時の宿題とします。午後は行動の捉え方をまた別の方向から見直して解説してみたいと思います。そして、強迫症の治療場面のビデオを見ながら、言語に現れる強迫行為への対処を検討し、認知行動療法の中にある催眠的要素を見つけていただき、これからの学びの課題を体験してもらいます。

（講師 原井宏明先生）

「講義（初級）と実習（初級および中上級）」

研修内容の概要

午前の講義では催眠についての基本的な内容を扱い、実習では誘導技法の基礎を学びます。

午後の講義および実習では「肯定話法」を扱います。トラウマや解離などを持つ患者へのアプローチの基礎の基礎に、クライアントの存在やクライアントそのものに肯定的な態度で接するということがあります。セラピストは常に肯定的態度を保ち、また、肯定文を主とした話法を用いることとなります。催眠では、あなたは～できます、あなたの〇〇が～なります、のような、Youを主語とする話法を用いることがあり、通常の日本語では使用しない話法が存在しています。効率的に催眠を用いるためには、肯定的態度で肯定文を用いて、催眠独特の話法に慣れていく必要があります。今回はその入門編として講義・実習を行います。

実習の初級クラスでは、クライアントの示す反応の催眠布置などの概念を習得し、催眠布置を観察し、その布置を肯定してコメントし、トランスを深化させられるようになることを目指します。

中上級クラスでは、催眠布置を複数観察し、よどみなく効率的にトランスを肯定して深化できることを目指します。その中で、クライアントの比較的突然で意外な反応に対する肯定的関わりについて、中級者はとりあえずその関わりが出来るようになること、また上級者は臨機応変にその関わりが出来ることを目標とします。（講師 酒井健先生・松原慎先生）

次ページに開催日程およびお申し込み等の詳細がございます。

開催とお申し込みの詳細

- 日時：第6回 臨床催眠研修会 2016年6月18日（土曜日）9:15～16:15（受付9:00）
第34回 技法研修会 2016年6月19日（日曜日）9:30～17:00（受付9:00）
- 場所：関西医科大学 「関西医科大学学舎2階」
- 定員：両日ともそれぞれ63名
（締め切り日前に定員となった場合は、以降キャンセル待ちとなります。）
- 参加資格：医学、歯学、心理学の諸科学を専攻する大学学部を卒業した方
若しくはその大学院（医学部は5回生）学生。
参加資格の詳細はHPでご確認ください。
- ワークショップの詳細および申し込み方法：
詳しくは学会ホームページよりご案内のページをご覧ください。
学会ホームページ：<http://www.hypnosis.jp>
お申し込みはHP内のリンクから行っていただけます。
- 期限：2016年6月8日（水）
早期お申し込みおよびご入金の方（5/25まで）は参加費が割引になっております。
- 研修ポイント：臨床催眠研修会および技法研修会は以下の研修ポイントを申請予定です。
精神神経学会・日本心身医学会の専門医資格更新にかかる研修ポイント
臨床心理士資格更新のポイント
- 修了証：両日とも日本臨床催眠学会（初級）の修了証を発行致します。
- 参加費

参加形態	日本臨床催眠学会 会員の方	非会員【ビジター】の方
二日間通し	会員 25,000円（28,000円）	非会員 28,000円（31,000円）
	学生会員 18,000円（20,000円）	非会員(学生) 20,000円（22,000円）
6/18(土) 臨床催眠研修会のみ	会員 14,000円（17,000円）	非会員 17,000円（20,000円）
	学生会員 10,000円（12,000円）	非会員(学生) 12,000円（14,000円）
6/19(日) 技法研修会のみ	会員 15,000円（18,000円）	非会員 18,000円（21,000円）
	学生会員 11,000円（13,000円）	非会員(学生) 13,000円（15,000円）

- ① ()のない金額は早期お申し込みの場合の割引された金額です。
()内の金額は正規料金です。
5/25までにお申し込みおよびご入金いただくと早期お申し込みの料金となります。それ以降のお申込みもしくはご入金の場合はそれぞれ正規料金となります。
- ② 非会員（ビジター参加）の場合は、お申し込み後参加資格の審査がございますので、参加申込完了通知のメールの記載を確認ください。また学会入会申請後に参加申込を考慮おられる場合は、早めに入会申請いただき、ご入会の後にお申し込みください。
- ③ お振り込みいただいた参加費に関しましては、事情によらずご返金いたしかねますのでご注意ください。

主催：日本臨床催眠学会 【 Japanese Society of Clinical Hypnosis (JSCH) 】

学会HP：<http://www.hypnosis.jp/>

学会事務局 連絡先

住所 〒162-0801 東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター
TEL 03-5389-6237 FAX 03-3368-2822